

検査ニュース

No.127

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は「検査受託一時休止」と「検査内容変更」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● 検査受託一時休止 (平成 24 年 6 月 25 日 (月) ご依頼分をもって)

骨形成マーカー「Intact P I NP」検査につきまして、当面、測定試薬供給が停止されるため急遽ではございますが、検査受託を一時休止させていただきます。※検査受託再開につきましては、改めてご案内申し上げます。

項目コード No.	検査項目	備考
2402	インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド (Intact P I NP)	検査試薬供給一時停止のため

● 検査内容変更 (平成 24 年 7 月 6 日 (金) ご依頼分より)

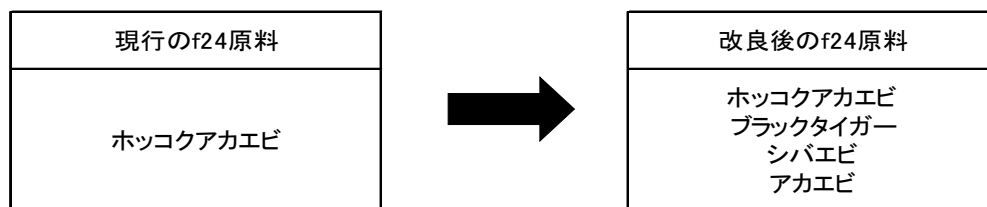
案内書 掲載頁	項目コード No.	検査項目	変更点
68	1691	MMP-3 (マトリックスメタロプロティナーゼ-3)	改良試薬への変更
54	1536	β -D-グルカン	※ 試薬の原料変更

※ 試薬の原料であるカプトガニが中国で捕獲禁止となったため、北米産に変更されます。

なお、試薬変更に伴う検査方法、採血管、検査材料、基準値等内容変更はございません。

● アレルギー検査 特異的 IgE エビ (f24) (平成 24 年 7 月 2 日 (月) ご依頼分より)

アレルゲンキャップ「エビ」の臨床的感度を改善するため、食用で摂取される機会が多くなってきた3種類を配合した改良試薬に変更されます。



なお、試薬変更に伴う検査方法、採血管、検査材料、基準値等内容変更はございません。

《参考資料》エビアレルギー

エビは、食品アレルギーおよび職業性アレルギーの双方において強力なアレルゲンと認められています。多くの小児は、牛乳および卵白に対するアレルギーから脱却しますが、甲殻類に対しては後年も過敏であり続ける可能性があります。じんましん、血管浮腫、呼吸器症状および胃腸障害など、その他のアレルギー反応も報告されています。エビアレルギー患者は呼吸器アレルギーを呈することが多く、エビは水産加工業や漁業に従事する人々にとっては職業性アレルゲンのひとつでもあります。

食物依存性の運動誘発性アナフィラキシーを起こす原因食物としては、小麦、次にエビ・カニなどの甲殻類が挙げられます。

